

QLSセミナーレポート 1月24日(土)

《効果を出す栄養指導の実践スキル講座》基礎編 東京銀座会場

「あれも・これも」と指導するときに、混乱していたが、
「効果を出す」ことを意識し、ひとつずつ進めていこうと思いました。
健診データから、指導項目の『優先順位』をつける考え方に、
非常に共感できました！ (参加者感想より)

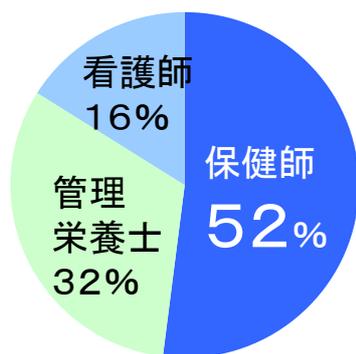
◆1月24日(土)東京銀座にて、保健指導者(栄養指導)の皆様対象の講座を開催いたしました。

本講座では、からだの栄養状態から食生活の問題点を導くこと。そして、改善すべき問題点に優先順位をつけることを解説いたしました。

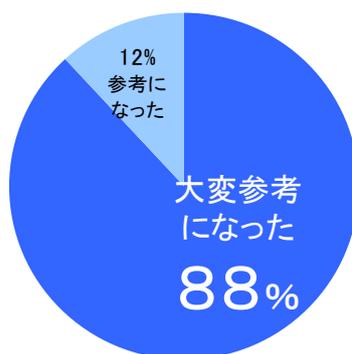
食事だけを見ても効果は望めません。大事なことは、人と検査値から問題点を導き、優先順位をつけて示す。そして、ひとつずつ確実に改善できるようにサポートすること。

このような考えを基に、私どもが「効果を出す」ことを最優先に考えて考案し、検証を重ねてきた栄養指導のご紹介をいたしました。講座定員をオーバーいたしました関係で、直前の開催場所変更となり、皆様にはご迷惑をおかけいたしました。

◆参加者内訳



◆講座内容はいかがでしたか？



◆ご紹介した内容について

- ・興味・関心がある 90%
- ・さらに詳しく学びたい 80%

人事健康管理ご担当者、健保組合ご担当者、病院・検診センターなど、東北～中国地区まで幅広くご参加いただきました。

日頃の問題意識や課題について、参考になるところが多かったようです。



◆参加いただいた方の声

- ・今までのセミナーにない具体的、実践的な内容で大変よい勉強になりました。
- ・これまで「食品」に目を向けた指導になっていたことに気がつきました。「目からうろこ」状態で、効果を出す栄養指導の基本が理解できました。
- ・栄養指導を行うとき、あれもこれもと考えがちでしたが、食生活改善項目に優先順位をつける考え方を聞き、大変参考になりました。
- ・限られた時間の中で、ポイントを絞り指導することの大切さを改めて認識できた。
- ・今までのセミナーにない具体的、実践的な内容で大変よい勉強になりました。
- ・検診データの着目ポイントや、問題点に対しての具体的な話が大変参考になりました。